

なんじゃもんじゃ通信 No.2

こんにちは、陶原小で読み聞かせをしているサークル、『なんじゃもんじゃ』です。

今年も大型紙芝居が完成！

冬の読書週間に向け、1月から本を選び、紙を選び、下絵を描き、色を塗り制作してきた今年の大型紙芝居は、芥川龍之介／作・遠藤繁年／絵の『蜘蛛の糸』。



11月末の読書週間中、3年生以上の学年にプレイルームに集ってもらい、部屋を暗くし照明を当て音楽も入れるなど演出を工夫して読んでみました。いつもと違う暗い会場に戸惑う子もいましたが、お話が始まると絵をじっと見つめ、しっかり聞いてくれました。楽しんでくれたかな？有名なお話なので何となく知っている子もいたかと思います。この絵本、天国は穏やかで美しく、地獄は迫力ある絵でイメージが膨らみます。言葉遣いの難しい文章なのですが、絵が助けしてくれる素敵な絵本です。少しでも心に残るシーンがあれば嬉しいです。



おきにいの絵本・おすすめの絵本



絵本を通して、こどもの生のきもちに出会えることがあります。よんでいてハッとさせられた本があります。

「ちょっとだけ」

「おこだでませんように」

どちらも親がハッとさせる本かもしれません。読み聞かせをしていて、こども達から学ぶことも多いですね。

ちょっとだけ



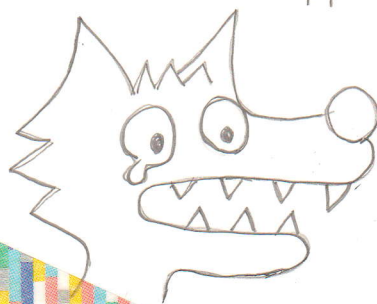
瀧村有子 さく

鈴木永子 え

山田オスメ

ぶたのたね

作・佐々木マキ



はしるのか? とても
おそい おおかみの
おはなし。

ぶたをつかまえる
ことがでるのか?

おこだでませんように



くすのき しげのり・作
石井 聖岳・絵

ぼくはいつも おこられる。
いえでも かっこうでも……

…どの子の心の中にも その時々
でゆれ動く心があります。

みんなはそんなぼくの気持ち
わかってあげられるかな?

飯塚オスメ

「ええところ」



作くすのきしげのり 絵ふるしゅうようこ

以前参加した子育て講演会で紹介
されて、私のお気に入り本になりました。
イラストの可愛さ、関西弁の語り口の良さ、
読み終わると優しい気持ちになります。
ぜひお子さんに読んであげてください!
姉妹編「へたなこ」もおすすめします!

加藤あけみ

♪メンバー随時募集しています♪

☆絵本を読むのが好きな方、絵本が好きな方、絵具を塗るのが好きな方、図工が好きだった方、ぜひ参加を!
大型紙芝居制作のみの参加も OK です。

*差し支えなければメールアドレス、携帯番号を教えてくださいませんか? 直接ご連絡いたします。(もちろん、空欄でも構いません。学校を通じて案内を送ります。)

.....キリトリ線.....

読み聞かせボランティアサークル『なんじゃもんじゃ』参加申込書

年 組 児童名

参加者名

児童との関係

メールアドレス・携帯番号

大型紙芝居の制作のみに参加される方は、右の()に○をつけてください。 ()